

必要経費の目安

ご旅行代金の他に別途下記の料金がかかります。
※詳細は、渡航手続き書類にてご案内申し上げます。

- ◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税・燃油特別付加運賃 (85,000円) 上記は2026年3月現在の金額です。航空券の発券時点でレートは変動いたします。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
- ◆渡航手続諸費用 (パスポートを新規取得、更新の方): パスポート新規申請代 (5年用 11,000円 / 10年用 16,000円 / 各自治体の戸籍謄本・住民票発行手数料や写真代別途要) このご旅行には2026年11月15日以降のパスポート有効期限が必要です。(+2週間以上の有効期限が望ましい)
- ◆お一人部屋追加料金: 80,000円 (ホテルは基本2名一室です)
- ※お一人参加で相部屋をご希望の場合、最終的な部屋割りによってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。予めご了承くださいませ。
- ◆任意の海外旅行保険
- ◆超過手荷物料金: 規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
- ◆個人的費用: 旅程表に明記されていないものの費用 (食事代、飲み物代・自由行動時の諸費用等)
- ◆ご自宅～発着空港までの交通費



ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。この旅行は2026年3月1日現在を基準としています。

- 旅行契約の解除
参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の33日前迄にお知らせします。
- <取消料>
お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

<解除時期・取消料>

契約の解除期日	
旅行開始後日の前日から起算して遡って40日目以降	旅行代金の10%
旅行開始後日の前日から起算して遡って30日目以降	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日以降	旅行代金の50%
旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%

ご旅行要項

- 旅行代金に含まれるもの
①企画手配料金および手配料金 ②交通費: 旅程に明示した航空運賃、旅程に明示した専用車料金、列車料金 ③宿泊費: 下記ホテル又は同等クラスのホテル(弊社基準)の基本宿泊料および税、サービス料(基本2名一室) ワルシャワ=Hotel Metropol / クラクフ: Andels / ベルリン: IntercityHotel Berlin Hauptbahnhof ④食事代: 旅程表示 ⑤日本語ガイド・アシスタント料 ⑥入館料・ワークショップ代 ⑧同行スタッフ費用
- 旅行代金に含まれないもの
①旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊料、飲食費等
②個人的費用: 旅程表に明記されていないものの費用・食事の時の飲み物代・自由行動時の諸費用等
③航空会社が課す日本港施設使用料・国際観光税・海外空港税・燃油特別付加運賃85,000円(2026年3月現在※航空券の発券時点でレートは変動します。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
④お一人部屋料金: 80,000円
⑤日本国内の交通費、前泊の費用 ⑥任意の海外旅行保険料

旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

株式会社 富士国際旅行社

〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者: 西須 輝理

TEL: 045-212-2101 FAX: 045-212-2201
fuji@fits-tyo.com 担当: 西須(さいす)・川村・山田・小島

営業時間: 月～金曜日 / AM10:00～PM6:00
(休業日: 土日・祝日)
ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>

お申込方法

- ①【紙で仮予約の場合】下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともにお送りいたします。
- ②【ウェブで仮予約の場合】下記QRコードにアクセスし、仮予約フォームを送信下さい。
- ③ 弊社よりお送りするご案内書面に記載の銀行またはゆうちょ銀行に、**申込金50,000円**(旅行代金内金)をご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)
- ④ ツアー実施確定後、弊社よりご連絡いたします。

株式会社 富士国際旅行社 宛

参加予約票 NPO法人ホロコースト教育資料センター(Kokoro)企画
2026年夏休み教員研修ツアー ポーランド・ドイツ 2026年8月5日(水)発

パスポート ローマ字表記	性別	生年月日	年 月 日生 ()才	ウェブ仮予約はこちらから↓
氏名	男・女	パスポート	有効旅券(パスポート)【有・無】 パスポート番号: 有効期限: 年 月 日	
住所	(〒 -)			
連絡先	【tel】 () -	【fax】 () -		
	【携帯】 -			
	【e-mail】			

NPO法人ホロコースト教育資料センター(Kokoro)企画 教員研修ツアー

アウシュヴィッツ&ザクセンハウゼン



旅行期間 2026年 8月5日(水)～8月14日(金) 10日

旅行代金 590,000円
(成田発着)

※左記費用の他に航空便費用に付随する海外空港税・航空保険料等・日本空港施設使用料・保安料85,000円がかかります。発券時のレートにより変動いたします。差額は返金・又は集金させていただきます。

定員 25名様 (最低実施人員18名)

申込締切 5月29日(金)

添乗員 同行なし *Kokoro代表・石岡史子が解説・通訳で同行します



石岡史子
Kokoro代表



中谷剛
アウシュヴィッツ
ガイド



中村美耶
ザクセンハウゼン
ガイド

オンライン説明会や申込者特典

3月21日に開催されたオンライン説明会のアーカイブ映像はこちらからお申込みください。詳しい行程についてご説明しています→



参考図書のご案内

欧州11都市の博物館や記念碑を紹介する旅ガイド。本ツアーの主な訪問先も掲載しています。

『ホロコーストの記憶を歩く』
石岡史子、岡裕人著



戦争や暴力が続くこの世界で、わたしたちは歴史から何を、どう学ぶのか。虐殺の現場に立ち、歴史家の教育実践に学び、考えてみませんか。共に生きる未来のために。

企画

NPO法人
ホロコースト教育資料センター(Kokoro)
<https://www.npokokoro.com/>

旅行企画
実施

観光庁長官登録旅行業第84号・JATA正会員

(株)富士国際旅行社
Peace Green Humanity

日程表

	都 市	交通機関	行程・宿泊地・食事(朝・昼・夕)
① 8/5 (水)	成田空港集合 成田空港発	航空便	成田空港集合(集合予定時刻:20時30分) 空路、直行便でポーランドのワルシャワへ 機 中 泊 B× L× D機
② 8/6 (木)	ワルシャワ着 空 港 発 ホ テ ル 着	専 用 車	着後、日本語ガイドと合流します。市内へ移動 午前:ワルシャワ市内見学(ガイド付) *ワジェンキ公園 *聖十字架教会 *歴史地区 ◆昼食 午後:オブショナルツアーへご案内(自由行動も可) 【OPコース①】ワルシャワ動物園(専用車と日本語ガイド同行) 【OPコース②】ポーランドのユダヤ人歴史博物館(公共交通、石岡さん同行) ※オブショナルの詳細は、申込後に弊社よりお送りするアンケートにてご案内 夕方、ホテルチェックイン。夜、全員で夕食へ ワルシャワ泊 B機 LO DO
③ 8/7 (金)	ホ テ ル 発 ワルシャワ発 ク ラ ク フ 着 ホ テ ル 着	公 共 交 通 徒 歩 列 車 徒 歩	*リンゲルブルム・アーカイブ(ホロコースト最大の資料群、世界遺産) 見学後、ホテルで荷物を受け取り徒歩でワルシャワ中央駅へ 陸路、列車でクラクフへ(所要:約2時間半)◇列車内で昼食(各自購入) 夕方:クラクフ市内見学(ガイド付、約1時間半) *バルバカン *中央広場 *聖マリア教会(外観) クラクフ泊 BO L× D×
④ 8/8 (土)	ク ラ ク フ 発 オシフェンチム着 オシフェンチム発 ク ラ ク フ 着	専 用 車 徒 歩 専 用 車	ホテルを出発し、専用車でオシフェンチムへ ★ガイド 中谷剛さん △屋外を3時間以上歩いて見学します。熱中症対策を万全に ★アウシュヴィッツビルケナウ博物館ガイドツアー ★教育実践ワークショップ 夜、全員で夕食へ クラクフ泊 BO LO DO
⑤ 8/9 (日)	ホ テ ル 発 ホ テ ル 着	公 共 交 通	午前:講義とディスカッション (ヤゲウォ大学移民研究所カロール・ウィルチンスキ博士) 午後:フィールドワーク(徒歩、石岡さん同行)または自由行動 カジミエシュ地区 旧ゲットー地区(ゲットー壁の跡、オスカー・シンドラー工場跡(外観)、他) クラクフ泊 BO LO D×
⑥ 8/10 (月)	ク ラ ク フ 発 ベルリン着 ホ テ ル 着	徒 歩 列 車 徒 歩	ホテル発、クラクフ中央駅へ 列車でベルリンへ移動(所要約7時間半) 列車内で昼食(各自購入) ベルリン中央駅到着後、徒歩でホテルへ チェックイン後、自由行動 ベルリン泊 BO L× D× <small>ご希望の方は追加料金で1等車手配可能です。</small>
⑦ 8/11 (火)	ヴァンゼー ベルリン	公 共 交 通 徒 歩	午前:ヴァンゼー会議記念館 午後:ドイツ抵抗記念館(OPでガイドツアー) 見学後その場で解散、自由行動 ベルリン泊 BO LO D×
⑧ 8/12 (水)	ザクセンハウゼン ベルリン	公 共 交 通	午前:ザクセンハウゼン強制収容所記念館 ◆昼食(記念館内のカフェレストラン)、記念館にてワークショップ 再び、ベルリン市内へ 着後、夕食まで自由行動 夜、全員で夕食へ ベルリン泊 BO LO DO
⑨ 8/13 (木)	ホ テ ル 発 ベルリン空港着/発	公 共 交 通 専 用 車 航 空 便	*ドイツ連邦政治教育センター(bpb) 終了後、15時頃まで自由行動 専用車でベルリン空港へ 夜、空路、乗継地のワルシャワへ 機 中 泊 BO L× D機
⑩ 8/14 (金)	ワルシャワ空港着/発 成田空港着	航 空 便	空路、帰国の途へ 着後、解散(到着予定時刻:18時30分) B機

●現地の都合により、訪問順序・日時が入り替わる場合がございます。
【旅程表のマーク】:B=朝食、L=昼食、D=夕食、機=機内食、○は食事付、×は各自で自由食
OP=オブショナルツアー
【利用予定航空会社】:ポーランド航空

ドイツの食
ドイツ料理の神髄は肉料理。肉のうまみを引き出す料理法が豊富です。本場の焼きソーセージ、ブラートヴルストやベルリン名物のアイスバインは、骨付きの豚肉の足を長時間煮込んだもの。地方ごとの名物料理があります。



ポーランドの食
牧畜が盛んなポーランドも肉料理が美味しいことで有名です。スープの種類も豊富で発酵したライ麦を使った酸味のあるシューレックは日本人の口に合います。餃子がロシアを経て伝わったピエロギや肉や野菜などを煮込む家庭料理ピゴスもあります。



赤カブのスープとピエロギ

ワルシャワ

シヨパンやコペルニクス、キュリー夫人など、ポーランドの偉人たちの足跡が街の随所に刻まれ、学術と芸術の文化が息づくワルシャワ。第二次世界大戦では市街地が徹底的に破壊された。戦後、市民の手で復元された歴史地区は、その復興過程自体が評価され世界遺産に登録されている。ナチ占領下でユダヤ系市民が収容されたゲットー跡地には2000年代から多くの記念碑や歴史ミュージアムがつくられてきた。



世界遺産のワルシャワ歴史地区

クラクフ

美しい中世の街並みが残る古都。ナチ・ドイツ占領下では、ここに総督府が置かれたため、大きな爆撃を免れた。映画「シンドラーのリスト」で注目されるようになった旧ユダヤ人街があるカジミエシュ地区や、旧ユダヤ人ゲットーがあったポドグジェ地区には、戦時中の歴史を伝える記念碑や博物館がある。



世界遺産のクラクフ歴史地区

ベルリン

二度の世界大戦や東西ドイツの分断など、20世紀の激動の歴史を体現する都市。ナチズムとホロコーストの歴史、ベルリンの壁に象徴される分断と統一の記憶を伝える史跡や記念碑が数多く点在する。サブカルチャーの流行発信地でもあり、世界中のアーティストを魅了している。ベルリンは、過去を見つめながら進化し続ける。



ドイツ再統一の象徴ブランデンブルク門

訪問地紹介

●アウシュヴィッツ・ビルケナウ博物館

Auschwitz-Birkenau State Museum



ナチ・ドイツによる最大規模の絶滅・強制収容所。ポーランドの古都クラクフの西60kmの町オシフェンチムに開設された。約100万人のユダヤ人の他、ポーランド人やロマなど計110万人が殺害された。博物館公認ガイドの中谷剛さんの案内で、収容所跡地を見学しながら、アウシュヴィッツの歴史を学び、その「現在地」を考える。午後は博物館教育部スタッフによる教育実践ワークショップを実施する。



●ヴァンゼー会議記念館

House of the Wannsee Conference



1942年にナチ高官らが集い、ヨーロッパ全土のユダヤ人の虐殺について協議した歴史の現場。会議の議事録が保存されている。1992年に教育施設として開館。警察や軍関係者、裁判官や医療従事者など、職業別の研修が行われている。2020年に、最新の歴史研究の成果を反映した、かつバリアフリーの展示にリニューアルされた。学問的知見に基づいた歴史の教授法を体験する。

●ザクセンハウゼン強制収容所

Sachsenhausen Memorial and Museum

ベルリンの北約30kmに位置する、ナチ政権初期の1936年に開設された強制収容所。政治犯とされた人々やユダヤ人、障害者、ソ連兵捕虜やポーランド市民など約20万人が収容される。ガイドを務める中村美耶さんは、フンボルト大学歴史学科に在籍し、ここで性労働を強制された女性たちの歴史について調べてきた。中村さんによる歴史実践ワークショップを体験する。



●連邦政治教育センター (bpb)

Federal Agency for Civic Education

ナチ時代の反省に基づき、民主主義を育み、市民の政治参加を促すことを目的として設置された国の専門機関。教材開発や若者歴史対話など様々な事業を通して、主権者教育に取り組む。職員のレクチャー及びメディアセンターの視察を実施する。